

## 研究主題 生徒の特性等に応じた選択教科の指導の在り方

## 1 はじめに

今日の急激に変化する社会において、情報化や国際化、価値観の多様化などの変化に主体的に対応できる、個性的で創造性豊かな生徒の育成が求められている。また、今回の学習指導要領の改訂では、教育課程編成の一般方針の中でも「各学校においては、生徒の人間としての調和のとれた育成を目指し、地域や学校の実態及び生徒の心身の発達段階や特性等を十分考慮して、適切な教育課程を編成するものとする。」とされ、「個に応じた指導を展開しなければならない。」とも述べられている。しかし、これまでの教育は、どちらかといえば教師主導型の画一的な授業が展開され、「個を生かす」、「個性を伸長する」という教育とはいえない状況であったと思われる。

そこで、激しく変動するこれからの社会を生き抜いていくためには、自らの意志と判断力で困難を切り開いたり、自分の課題を発見し、解決できる能力を育成したりしなければならない。生徒一人一人を生かす教育の充実のためには、生徒の能力・適性、興味・関心等に応じた学習を進めることにより、学ぶことの楽しさや成就感を味わわせながら学習に対する意欲の高揚を図っていくことが重要である。生徒が主体的に学習できる選択履修の幅を拡大し、一人一人の特性に応じた個を生かす教育を可能にし、生徒が自らの特性に応じた教科を選択し、課題意識をもち、解決していこうとする学習活動が展開されなければならない。

これらのことから、生徒の「個を生かす」、「個性を伸長する」ための教育の充実のために選択教科に対する課題を明らかにして、解決を図り、より充実した選択教科の学習が展開できるようにこの研究を進めた。

## 2 選択教科実施に向けて

表1 教育課程編成表（総授業時数）

## (1) 教育課程の編成

学習指導要領の中で、選択教科の数は、第1学年及び第2学年が1以上、第3学年が2以上とされている。これまでの外国

区分	必修教科の授業時数								道 徳 の 授 業	特 別 業 務 時 数 の 授 業	選 択 充 て る 等 授	総 授 業 時 数
	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体 健 育	技 術 ・ 家 庭				
第1学年	175	140	105	105	70	70	105	70	35	35 70	105 140	1,050
第2学年	140	140	140	105	35 70	35 70	105	70	35	35 70	105 210	1,050
第3学年	140	70 105	140	105 140	35	35	105 140	70 105	35	35 70	140 280	1,050

## 研究概要

語のほかに1教科という履修形態と大きく変更はない。しかし、生徒の特性を十分考慮して、それぞれの生徒に適した選択教科を履修させるためには、外国語を含めて第2学年で2、第3学年で3の選択教科数を確保するようにすることが適当と考えられる。

表2 下限で設定した教育課程編集表

区 分	必修教科の授業時数								道 徳 の 授 業 時 数	特 別 活 動 の 授 業 時 数	週に 充 た せ る 授 業 時 数	総 授 業 時 数
	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術 ・ 家 庭				
第1学年	175	140	105	105	70	70	105	70	35	35 ~ 70	105 ~ 140	1,050
第2学年	140	140	140	105	35	35	105	70	35	35		1,050
第3学年	140	70	140	105	35	35	105	70	35	35		1,050

そこで、第2学年で2、第3学年で3の選択教科数にするためには、表1の波線になっている教科の授業時数を下限で設定しなければならない。表2は第2学年、第3学年の授業時数を下限で設定したものである。外国語を含めて第2学年では週6時間、第3学年では週8時間の選択教科の時間が確保できることになる。

### (2) 選択教科の種類

選択教科の種類は、学校教育法施行規則で定められているが、各学年における選択教科の種類は、表3のとおりである。このうち「その他特に必要な教科」は、中学校学習指導要領に示すとおり、地域や学校の実態及び生徒の特性等を考慮して特に必要がある場合に、各教科のほかに設けることができるものである。

表4は、各学校の実情を考慮して設定された選択教科のコース別の例である。教科の枠をはずして複合教科として選択を実施しようとするものであり、生徒の興味・関心や特性等に応じて選択することが可能になる。

表3 各学年で開設しうる選択教科

学 年	選 択 教 科 名
第1学年	外国語、その他特に必要な教科
第2学年	音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、その他特に必要な教科
第3学年	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、その他特に必要な教科